

高等学校第3学年 園芸科学科 学習指導案

期 日 平成25年10月18日(金) 第5校時
場 所 北稜高等学校 パソコン室C
指 導 者 教諭 吉田 充

1 単元名

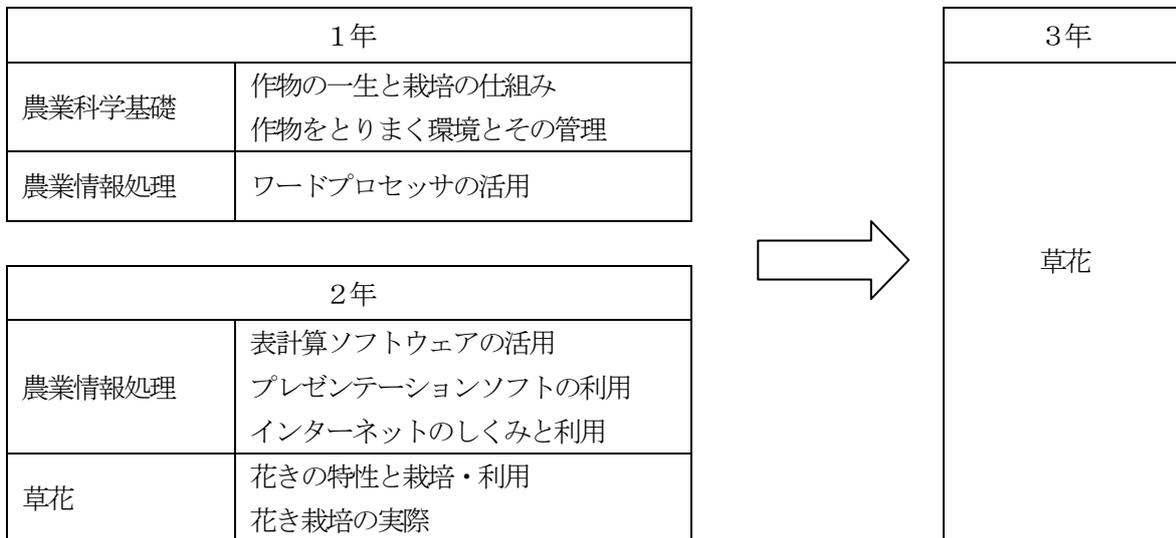
「花き栽培の実際(花きの紹介パンフレット作成)」

2 単元について

(1) 単元観

草花の生産と経営に必要な知識と技術を習得させ、草花の特性や生産に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を育てる。また、本校で栽培及び販売している各種の草花についての生育や栽培の特徴について理解させる。さらに、インターネット等を利用した各種の情報収集能力を高めると共に、画像や文書を組み合わせた効果的表現方法を学ばせる。身の回りにある様々な情報は、「著作権」などの知的財産権により保護又は規制されていることを理解させる。

(2) 系統観



(3) 生徒観

- 園芸科学科では、3年次より専攻類型学習を取り入れ、生徒は「野菜」「果樹」「草花」の中から1科目を選択している。
- 生徒は、草花や植物に興味、関心を持ちながら、熱心に授業に取り組んでいる。また、将来はフラワーアレンジメントなど活用分野への進路を希望している生徒もいる。しかし、草花をはじめ、園芸についての知識や技術を身につけたいという高い向学心を持つ生徒とそうでない生徒の意識の差が大きい。
- 実習では、比較的細かい内容のものが多くある。そのため、手先の器用さや集中力が必要となり、実習時における生徒の個性や個人差が顕著に見てとれる。

(4) 指導観

- 年間を通して様々な切り花や鉢花、花壇苗を栽培しているが、ひとつの花きについて深く学習することが少ない。普段、農場で栽培管理に取り組んでいる体験と知識を関連づける授業の展開が求められる。
- 各生徒が本時を通して、花き栽培の学習に対して探究心や興味関心をさらに深めていけるように導く。

【視点1】 思考力・判断力・表現力等の育成	【視点2】 学習評価と指導の改善	【視点3】 情報活用能力の育成
【視点1】 校内で栽培に取り組んでいる草花を題材とした、校内掲示用のパンフレットの制作を通して、実際の栽培管理についての理解を各自で深化させることを目指す。また、作品を客観的視点で制作、評価することで思考力・判断力・表現力等を育成する。	【視点2】 日頃生徒自身が栽培に取り組んでいる草花について、実践を基にした知識を作品に取り入れていき、さらに客観性を持って、如何に見やすい作品を制作していくかを評価する。また著作権への配慮等、情報の取り扱いについても評価する。	【視点3】 必要な画像や文章等を効率的に検索、収集できる能力を養う。また、得られた情報を基に自らの知識を加え、より栽培の実践に近づける工夫する力を養う。また、お互いに意見を交換することで、様々な視点や考えに対して柔軟に受け入れる姿勢を養う。

3 単元の目標と評価規準

単元の目標	花きの専門的な知識と技術を深化させる。
関心・意欲・態度	①積極的な態度で制作に取り組もうとしている。 ②知的財産権について理解を図ろうとしている。
思考・表現	①見る人の立場で、分かりやすい表現に努めようとしている。 ②作品に織り込む内容が栽培上、特に必要かを考慮している。
技能	①必要な情報を収集することができる ②アプリケーションソフトの機能を活用できる。
知識・理解	①知的財産権についての基礎的内容を理解している。 ②題材とした草花の基礎的栽培方法について理解している。

4 指導・評価の計画（6時間取扱い 本時6／6）

次	時	学習活動	指導上の留意点 【三つの視点から】	評価の観点（評価方法） B基準
1	1 2	○著作権および知的財産権について	【視点2】 生活の中にある様々な情報が著作権などのより保護されていることを理解させる。	関心・意欲・態度②(発言) 知的財産権について理解を図ろうとしている。 知識・理解①(発言) 知的財産権についての基礎的内容を理解している。
2	3 4	○花き紹介パンフレットの資料収集	【視点3】 各自で撮影した画像やインターネット等で収集した画像、文章からパンフレットに織り込む内容を検討させる。 【視点2】 収集に当たり、著作権等を考慮した態度であるかを考えさせる。	関心・意欲・態度①(実習の観察) 積極的な態度で制作に取り組もうとしている。 技能①(実習の観察) 必要な情報を収集することができる。

3	5 6	○作品の発表および 検討	<p>【視点1】 作成した作品を発表させる。</p> <p>【視点2】 作成に当たっての重点を置いた箇所を示し、発表する。</p> <p>【視点3】 生徒全員で各作品についての意見の交換等を行う。</p>	<p>関心・意欲・態度①(実習の観察) 積極的な態度で制作に取り組もうとしている。</p> <p>思考・表現②(発言) 作品に織り込む内容が栽培上、特に必要かを考慮している。</p> <p>技能②(実習の観察) アプリケーションソフトの機能を活用できる。</p> <p>知識・理解②(発表) 題材とした草花の基礎的栽培方法について理解している。</p> <p>思考・表現①(発表) 見る人の立場で、分かりやすい表現に努めようとしている。</p>
---	--------	-----------------	---	---

5 本時の展開

(1) 目標

各自が、作品制作を通して取り上げる花きについての知識を深化させる。また、インターネット等から得られる各種の情報(画像、文章等)の利用について、その便利さを享受するだけでなく、法による規制があることや公共性やマナーの遵守を理解すると共に、その態度を養う。

(2) 展開

過程	学習活動	主な発問・指示等	指導上の留意点・評価 【三つの視点から】	備考
導入 5分	1 前時に作成した入力画面の確認 2 作成手順と内容の確認 3 文書や画像の引用についての確認	○前時に作成した入力画面を確認してください。	○各自で前時を振り返り、入力画面を確認させる。 ○作成がスムーズに行われるように生徒各自が主体的に行動できることを促す。 ○インターネット上に公開されている文書や画像には「著作権」があることを確認させる。	プリントを用いての説明を行う。
展開 40分	3 パンフレットの作成 4 パンフレットの印刷 5 作品の発表及び意見交換	○見る人の立場に立った作品の作成を意識してください。 ○作成が終了したら印刷をして提出してください。 ※作品を示した状態 ○○○さんの作品について	○作成例を提示し、生徒が常に参考としながら取り組めるようにする。 評価：思考・表現②(発言) 作品に織り込む内容が栽培上、特に必要かを考慮している。 ○作成が滞っている生徒には、その問題点を指導し、作成を促す。 ○作成した内容を再度確認させた上で、印刷の作業を行うように指導する。 評価：技能①(実習の観察) 必要な情報を収集することができる。	作成例をプロジェクトを用いて生徒に提示する。 生徒作品をプロジェク

	<div data-bbox="236 197 437 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【言語活動】</p> <p>(1) 作成に当たって注意した点等を発表する。</p> <p>(2) 発表された作品について意見を述べる。</p> </div>	<p>での発表をお願いします。</p> <p>○○○さんの作品について意見ををお願いします。</p>	<p>○印刷された作品を提出させ、教師が内容の確認を行い不備な点等会った場合は、訂正の指導を行う。</p> <p>評価：技能②（実習の観察）</p> <p>アプリケーションソフトの機能を活用できる。</p> <p>○提出された作品をプロジェクタで提示し、意見の交換を行い、良い点や改善点などを互い出し合う。</p> <p>評価：知識・理解②（発表）</p> <p>題材とした草花の基礎的栽培方法について理解している。</p> <p>評価：思考・表現①（発表）</p> <p>見る人の立場で、分かりやすい表現に努めようとしている。</p> <p>○作品に「著作権」の侵害に抵触するような部分はないかを確認させる。</p> <p>評価：関心・意欲・態度①（実習の観察）</p> <p>積極的な態度で制作に取り組もうとしている。</p> <div data-bbox="778 1032 1278 1296" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・視点1【意欲的に活動できたか。】 （実習中の活動状況） ・視点2【著作権を考慮しながら創意工夫した作品制作ができたか。】 ・視点3【意見の交換ができたか。】 （互いの作品について意見の交換） </div>	<p>タを用いて生徒に提示する。</p>
<p>終末5分</p>	<p>6 本時の学習内容の振り返り</p>	<p>○未完成の作品は作成を進めてください。</p>	<p>○パンフレットを作成することで、学習の深化が図れたかを確認する。</p> <p>○作成に当たっては、「著作権」への配慮が必要であることを確認させる。</p> <p>評価：知識・理解①（発言）</p> <p>知的財産権についての基礎的内容を理解している。</p> <p>○未完成の生徒には提出の指示を行う。</p>	